9月24日(水)漢字

皆さんは、国語で漢字の勉強をしていますね。三年生は、「へん」と「つくり」についての勉強もしていました。
かんじないますな。 三年生は、「へん」と「つくり」についての勉強もしていました。
かんじは覚えるのが大変、書きずらい、



。 読めないこともあるかもしれませんが、必要な字です。

漢字は中国から入ってきた字です。日本でも昔からこの がんじ 漢字は使われてきました。漢字を使っている国は少ないので すが、「形がかっこいい」とシャツにデザインしている外国人 もいるのです。

習字の授業で、一文字一文字の漢字を、気持ちを込めて書いている子がいました。これはとっても大事なことです。理由は2つあります。1つは、どの漢字にもがに意味があるからです。「はねる」か「とめる」か。「まっすぐ」か「まがる」か。意味があってその形になっているのです。2つ目の理由は、同じ字を私たちの祖先、先輩たちも書いてきたからです。きっと、あの人も同じ字を書いたのです。受け継がれてきているのです。だから、一文字一文字を大切に書きたいのです。